

<第4189回>

目的地：矢筈ヶ岳～笹間ヶ岳

担当者：足立俊瑞

実施日：2021年11月3日(水)

形式：日帰りハイキング

費用：¥2,780.-

参加者：15名

大橋ミチル・今中良和・坂原道仁・柴崎美登里・高岡英次・田野善文・時本長裕・富平一雄・中間弘江・福西加代子・古川武・古川友美・渡辺立哉・渡辺佳治・足立俊瑞

天気：晴

行程：

大阪駅(7:30)⇒京都駅(8:00)⇒JR石山駅(8:14)/(8:40)⇒アルプス登山口(9:10)→迎不動(10:35)→出合峠(11:35)→矢筈ヶ岳(11:35)【昼食】(12:05)→出合峠(12:18)→広河原(13:21)→笹間ヶ岳(14:01)→アルプス登山口(15:29)⇒JR石山駅(16:25) [解散]

感想：

担当者の日頃の行いが良く、好天に恵まれました。石山駅からアルプス登山口までのバスはほぼ満員でしたが、ふと外を見るとどこかで見かけた後姿が……。なんと坂原(夫)さんがかなりのスピードで歩いておられるのではありませんか！アルプス登山口に到着後、連絡をしたところ、先に行って下さいとのことでしたので先に向かう事にしました。30分もしないうちに追いついてこられました。

登山口からはしばらく林道が続きます。キャンプ場を往来する車が多く、少し早めに歩きました。登山道に入ってから最後尾を声の大きい高岡さんをお願いしてその声を頼りに最後尾との距離を調整しました(笑)。出合峠～矢筈ヶ岳は急登でしたが、皆さん歩くペースが落ちることなく順調に登っていくことができました。

矢筈ヶ岳で昼食後、笹間ヶ岳までの道中で分岐点を間違えてしまい、後方から「足立さん！間違ってますよ～！」との声が、、、。以前同じコースを担当した時も同じ所で間違えてしまいました。笹間ヶ岳山頂に大きな岩、その名も「大岩」に全員が登りましたが、半分以上の方々は鎖を伝ってよじ登っておられました。

笹間ヶ岳からの下山道はなかなかの急坂で途中少し危ない箇所もありましたが、何とか無事に下山しました。林道に入ってからバス停までの途中で「新名神道」の増設工事を実施していましたが、工事箇所から山を見上げると山をかなり広範囲に削って工事していました。重要な道路工事ですが、自然破壊もあるようです。工事が完了したら、自然に戻す工事もしっかりと実施して頂きたいと思います。

特記：

笹間ヶ岳山頂の「大岩」から降りる梯子の下部分の片方が少しだけ腐って削れており、梯子に乗った際に少しぐらぐらしますので、この山に登られる方がいらっしゃいましたら、気をつけて下さい。

(それまでに修復されていると思いますが、、、)